

連絡先：自動車局 審査・リコール課  
 リコール監理室  
 TEL：03-5253-8111 内線 42354  
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成26年4月15日

リコール届出番号	3347	リコール開始日	平成26年4月15日
届出者の氏名又は名称	株式会社 タダノ 取締役社長 多田野 宏一 問い合わせ先：品質安全部 TEL (087) 894-7550		
不具合の部位（部品名）	原動機(ターボ潤滑油戻りパイプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ターボ潤滑油戻りパイプにおいて、取付け部の構造が不適切なため、取付けボルトが緩み、取付け部に微少な隙間が発生する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、隙間から漏れた潤滑油が排気マニホールドに落ちて、発煙するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、ターボ潤滑油戻りパイプを対策品に交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	原動機供給元からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：直接電話またはダイレクトメール等により連絡する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：使用者を把握しており、周知のための措置はとらない。</li> <li>・改善実施済車には、ステッカ(No, 3347)を運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に貼り付けする。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
タダノ	JDS-T006	「GR-160N-2」	T006-0416 ~ T006-0419 平成25年3月13日 ~ 平成25年3月18日	4台	
タダノ	JDS-T006	「GR-160N-2」	T006-0018 平成20年8月11日	1台	補給部品として原動機を交換したもの
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成20年8月11日 ~ 平成25年3月18日	(計5台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。